

最初は、それぞれのクラスの先生やお友だちに

手渡していましたが、途中から、おばちゃんが、

それぞれのクラスにボックスを作り、プレゼントしました。



「帰りにも
ボスト貰うね!」



「今日は
とくぼさん
といつあるね!」

とくぼさん、
かねこさんは、
いつもお手紙を
沢山出してくれ
ています



「おひがしーす」

① 遊びながら始まり、少しずつ発展していく「郵便屋さんごっこ」。当初はそれを素材を何がに見立てて遊んでいましたが、次第にその素材で様々な物が作れるようになっていきました。子ども一人が「自由な発想で制作をし、自分のイメージした物が出来る喜びを感じていました。時には、子ども同士で、相談しながら、協力して一つの物を作り、実際にボストナ郵便車を見た事で、子どもの中のイメージが明確になっていきました。郵便屋さんごっこでは、子どもが、「今日も配達いかなきゃ」と言う程、責任感を持って配達に出掛けます。他のクラスの子が先生から「いつもありがとうございます」と声を掛けられ、とても喜んでいました。郵便屋さんごっこを通じ誰かの役に立つ喜びを感じられたのではないかとうか。これからも、郵便屋さんごっこなどのようになっていくのでしょうか。とても楽しみです。

わ
手
紙
ま
で
ま
す



よ
う
こ
そ!
み
ば
郵
便
局
へ!!